

OFFICIAL GUIDEBOOK OF JCI TSUKUBA

まるわかり・つくば JC
ALL ABOUT JCI TSUKUBA

1. 目次	1
2. JCI Creed, JCI MISSION, JCI VISION	2
3. JC宣言・綱領、各種宣言等	3
4. 青年会議所とは	5
5. つくばJCとは	7
6. 私たちの活動事例 (1)	9
7. 私たちの活動事例 (2)	11
8. 入会のメリット	13
9. 入会までの流れ	15
10. Q&A	17
11. 活躍するJCマン	19
12. つくばJCの歴史	21
13. つくばJC未来ビジョン	23
14. 茨城ブロック協議会、関東地区協議会	25
15. 日本青年会議所、国際青年会議所 (JCI)	26
16. 年間スケジュール	27
17. JC用語集	28
memo space	30

The Creed of Junior Chamber International

We believe:

That faith in God gives meaning and purpose to human life;
信仰は人生に意義と目的を与え、

That the brotherhood of man transcends
the sovereignty of nations;
人類の同胞愛は国家の主権を超越し、

That economic justice can best be won by free men through
free enterprise;
正しい経済の発展は自由経済社会を通じて最もよく達成され、

That government should be of laws rather than of men;
政治は人によって左右されず
法によって運営されるべきものであり、

That earth's great treasure lies in human personality;
and That service to humanity is the best work of life.
人間の個性はこの世の至宝であり
人類への奉仕が人類最善の仕事である

と我々は信じています。

JCI MISSION

To provide development opportunities that empower young
people to create positive change.

青年が積極的な変革を創造し開拓するために、能動的に活動できる機会
を提供する。

JCI VISION

To be the leading global network of young active citizens.

若き能動的市民のトップ・グローバル・ネットワークになる。

■ JC宣言

日本の青年会議所は
混沌という未知の可能性を切り拓き
個人の自立性と社会の公共性が
生き生きと協和する確かな時代を築くために
率先して行動することを宣言する

■ 綱 領

われわれ JAYCEE は
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者 相集い 力を合わせ
青年としての
英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう

■ 関東地区宣言

われわれは
国づくりの先駆者(さきがけ)として 責任と誇りをもち
愛する地域のため 個を確立し
同じ価値観のもと 共創しあい
関東地区は 日本の礎となることを誓う

■ いばらきJC宣言

わたしたちは
自律発展する地域確立のため
社会システムとこころの真価を創造し
新世代(みらい)を担う者たちが
光り輝き
この豊かな郷土と共栄した
夢と希望溢れる
「いばらき」を創ることを宣言する

■ JCソング

1: JC JC JC
世界を結ぶ 若き団結(ちから)
新しき世紀(よ)の希望(のぞみ)となりて
永遠(とわ)に繁栄(さか)えん我等の集い

2: JC JC JC
奉仕の理想 探究(もと)めつつ
祖国(くに)の進歩(あゆみ)の力となりて
先駆けゆかん 我等の集い

■ 若い我ら

1: 若い我等が 手を取り合って
進む行手の 青い空に 輝くJC 明るい希望
足なみをそろえて 行こうじゃないか

2: 世界を結ぶ 若さの力
互に尽す 楽しさこそ JCの理想だ 新しい日だ
足なみをそろえて 行こうじゃないか

3: 若い我等の心を集め
つくる集いに 未来をかけて JCの仲間は 皆信じあう
足なみをそろえて 行こうじゃないか

青年会議所とは

青年会議所(JC)は“明るい豊かな社会”の実現を同じ理想とし、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳までの指導者たらんとする青年の団体です。青年は人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意志によりその居住する各都市の青年会議所に入会できます。

60余年の歴史をもつ日本の青年会議所運動は、めざましい発展を続けておりますが、2012年5月現在、701の地域に約3万5千の会員を擁し、全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所が東京にあります。

全世界に及ぶこの青年運動の中核は国際青年会議所(ICJ)ですが、100を超える国及び地域にNOM(国家青年会議所)があり、約17万人が国際的な連携をもつて活動をしています。日本青年会議所の事業目標は、“社会と人間の開発”です。その具体的事業としてわれわれは市民社会の一員として、市民の共感を求め社会開発計画による日常活動を展開し、「自由」を基盤とした民主的集団指導能力の開発を押し進めています。

更に日本の独立と民主主義を守り、自由経済体制の確立による豊かな社会を創りだすため、市民運動の先頭に立って進む団体、それが青年会議所です。

特質

青年会議所を他のすべての団体から区別する最大の特質は、会員の“年齢制限”にあります。会員はいかなる人種、国籍、性別、職業、宗教であってもかまいませんが、年齢満20歳から40歳までであることを要し、“品格ある青年”でなければなりません。したがっていかに長時間にわたり、有能で活動的な会員であっても、満40歳に達したら退会しなければなりません。この素晴らしい年齢制限のゆえに、青年会議所は絶対に若さを失わず、常に希望に溢れ、未来に向かった前進を続ける団体として活動することができるのです。青年会議所は世襲経営者のサロンクラブではありませんし、単に社会奉仕を行う団体でもありません。青年会議所は未来を目指し、よりよき明日をめざしてわれわれの住む地域社会・国家・世界のために、われわれが今日の犠牲を払うことを厭わず、常に進歩への挑戦を行う、理想と具体的、総合的な施策をもった青年指導者の運動です。が今日の犠牲を払うことを厭わず、常に進歩への挑戦を行う、理想と具体的、総合的な施策をもった青年指導者の運動です。

事業目標 “社会と人間の開発”

創立以来の“個人の修練、社会への奉仕、世界との友情”の青年会議所の三信条は、われわれの運動60年の展開の中で、年を追って具体化され、青年会議所運動とは要するに、“指導力開発と社会開発”であるとの事業スローガンに固まってきました。

青年会議所の“指導力開発”とは民主的な集団指導力あるいは集団運営能力の研究と実践であるといわれます。まず会員個人がすぐれた市民、職業人であるために自ら厳しく訓練し、さらに市民社会の中において、市民を目標に向かって一致協力するように働きかけながら市民とともに進む、その全過程が青年会議所のいう指導力開発です。

● 青年会議所とボランティアの違い

青年会議所活動は、社会開発運動です。

ボランティアは活動。運動ではありません。



「少年と釣り」のお話。

ある日ある時ある水辺で少年がおなかを空かせて水辺にいます。そこへ、JCメンバーが近づきます。そしてメンバーの手には釣り竿があります。

少年が空腹なのはかわいそうだから、釣り竿で釣りをしてメンバーは魚をいっぱいとりました。それをもらった少年は満腹、幸せになりました。これはボランティア。

少年は自分では、何もできませんし、状況は何も変わっていません。たった一晩、おながが満腹になっただけ自分では何もできません。

本当のJCメンバーならどうするの？

少年と一緒に釣りをします、最初は、メンバーが釣って見せて、やり方やコツを教えます。少年が一人でも大丈夫のように教えてそして、その場を立ち去りメンバーはどこか次に向かっていきます。これが社会開発運動です。

つくばJCとは

—つくば、好きですか？—

あなたはつくばが好きですか？
もっともっとたくさんの人につくばを好きになってもらいたくはないですか？

私たちはつくばを愛する、名もない青年が集まった集団です。
つくばが大好きで、つくばをもっと多くの人に好きになってもらいたい・・・
ただ、そのシンプルな想いで集い、結ばれて活動しています。

「街をよくするのは行政や政治家の仕事。」
「企業や商店ががんばって街を盛り上げればいい。」
「ボランティアなんか暇と金がある人がやればいい。」

本当に、そうですか？
街を楽しく、より良くしていくのはあなたではない他の誰かがすることですか？

私たちはそう思いません。

私たちにできることは小さなことかもしれない。
でも、大好きなつくばを少しでも良くしたい。
よりたくさんの人につくばを好きになってもらいたい。
私たちの力がその役に立つのなら役立てたい。

もしかすると私たちは何も変えられないかもしれない。
誰に評価されることもないかもしれない。

いいえ、それでも、多くの仲間の想いが小さくても確実な波を起こせることを信じています。
いつの日か小さな芽が森に育つことを信じています。
そして、その経験が私たちの糧になることを確信しています。

さあ、あなたも一歩踏み出してみませんか？
あなたの力を、つくばのために使ってみませんか？
そして、その経験を共にする仲間と出会いませんか？

あなたはつくばが好きですか？
もっともっとたくさんの人につくばを好きになってもらいたくはないですか？
あなたにはそのためにできることがあります。

—あなたのステージ、一般社団法人つくば青年会議所—

●つくばJCの目的



つくばJCは、「つくば市を中心とする地域社会の健全な発展を目指し、地域の青年が、会員相互の友情のもとに資質の向上と啓発に努め、国家及び世界の平和と繁栄に寄与すること」を目的とします。

(定款第3条より)

The 祭 in TSUKUBA ねぶたパレード



センター地区周辺の土浦学園線(東大通り～西大通りの間)を閉鎖して行われる、ねぶた等のパレード。日本一の大神輿も一緒に練り歩きます。

ねぶたは、土浦学園線が片側3車線と広いことを利用し、本場青森ねぶたで運行されたねぶた(大ねぶた)を例年運行します。

現在はまつりつくば向けに制作された新作、及び青森ねぶたで過去実際に運行されたものを、いくつかのパーツに分割し、つくばカピオ前に設けられるねぶた小屋で組み立て直し、運行します。

その他、筑波大学芸術専門学群学生が制作したオリジナルねぶた、2009年より運行を開始した「バルーンねぶた」、小ねぶた等、あわせて10基以上を運行しています。

本格的な準備は7月下旬から始まり、約一ヶ月の間、青森からねぶた師の方をお呼びして、組立、修理、装飾などの作業を行います。つくばJCの事業の中で、最大級の準備期間と予算を要するものの一つで、つくばの顔のひとつとなっています。



ツール・ド・つくば

古(いにしえ)より神々が舞い降りる山として伝えられている霊峰筑波山。2009年から始まった、自転車のヒルクライムレース、ツール・ド・つくば。

毎年、緑豊かな筑波山を舞台にサイクリストの皆様の熱い闘いが繰り広げられています。

当初は昨今世界的に注目されている環境問題への対策として自転車を利用する事で、多くのCO2削減に貢献できる事を考えたエコ運動の発信とつくばの「たから」である筑波山の魅力を多くの人に伝播する事を目的に開催しました。



2012年からは大会参加者の定員数を従来の500名から、筑波山の標高にちなんで、877名へと増やしての開催となり、大会の規模は年々拡大しています。



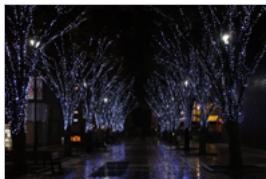
2011年の東日本大震災で大きな被害を受け、風評等で打撃を被った筑波山地域を、人の集まる街へと変化させ、筑波山の魅力を再発見してもらうためのきっかけとしても、この大会は位置づけられています。

つくば光の森

つくば光の森事業では、センター地区の活性化を目的に、つくば駅周辺と隣接する中央公園、そしてベダストリアンデッキにあるケヤキ並木に節電効果の高いLED電球を使用し、色鮮やかに様々な飾り付けをし、科学と自然が共存する街のシンボルとして「光の森」を創出しています。

訪れた人達の心を暖めるあかりが灯るようにと、毎年イルミネーションの設置範囲を広げ、株式会社ライトオンや、つくばクレオスクエア等、センター地区の企業、団体と協力関係を結びながら、運動を展開しています。

毎年、イルミネーションの点灯式では、各種イベントを行い、環境問題意識の啓発イベントや、コンサート等、幅広い催し物で来場者を楽しませています。



サマーキャンプ

つくばJCでは毎夏様々な場所を利用してキャンプ事業を行なっています。キャンプを通じて、親子、家族が、家とは全く違った環境で共同作業を行うことで、家族の絆、自然との接し方などを学びます。



研修事業

つくばJCでは、対外向けの事業の他に、会員向けの研修事業も行なっています。マインドマップの作成についての講習など、新しいツールや考え方を柔軟にとり入れ、青年会議所の事業や、会員個々のビジネスにも役立つような機会を提供しています。



きれいきれい大作戦

大好きな街「つくば」をきれいな街、住み良い街にしようと、『株式会社ライトオン』『つくば市(環境保全課)』『つくば青年会議所』が中心となり、「つくば市きれいなまちづくり実行委員会」を発足。2007年より参加型ボランティアプロジェクトとして環境美化に取り組んできました。

個人をはじめ、小学校や大学、ショップスタッフや企業、団体と『きれいきれい大作戦』を行っています。

スタイリッシュに、楽しくゴミ拾い・落書き消しを行い、きれいな街、住み良い街にすることを目標に、「ステキでカッコイイ」環境意識向上の運動を展開しています。



いばらきちびっ子オセロキャラバン in つくば

オセロキャラバンは茨城ブロック協議会と共同で行う事業です。世代を超えた家族間や友達とのコミュニケーションを深める為に茨城県が発祥でもある「ルールは3分で覚えらるるゲーム」として世界で広く親しまれている三世代コミュニケーションツールとしてオセロを使用し、家族や友人との絆を深め、身近な人に感情や意志を伝えやすくする環境を提供しています。



オセロの試合を通して子どもたちが家族愛や協調性を育むほか、互いに競い合う中で生まれる競争心を育むことで目標意識や目的意識を養い、自立心を育むことを目的としています。

入会のメリット

● **その1** 一生つきあえる仲間に出会えます。

社会人になると学生の頃と違って、心から信頼しあえる友人を作るのは意外と難しいもの。JCに参加すると同じような価値観を持つ仲間達と活動を共にすることで一生つきあえる友情をはぐくむことができます。

● **その2** 企業や地域のリーダーとしての研鑽を積むことができます。

JCはその基本理念に「指導者の育成」を掲げています。つくばJCに参加することによって企業のリーダーとして、また地域社会のリーダーとなるためのトレーニングを積むことができます。

● **その3** つくばで生活する同世代の異業種の仲間と出会えます。

つくばJCには20歳から40歳までのいろいろな職業に就いてつくばで生活している仲間が参加しています。同業者の組合などはひと味違った情報交換ができます。

● **その4** 様々な研修プログラムに参加して自分の能力を向上させられます。

JCには、JCIや日本青年会議所などが用意している様々な研修プログラムがあります。プレゼンの方法や、コミュニケーション力の向上の為のプログラムなど、仕事に使えるものも多くあります。

● **その5** 日本全国やアジア、さらに世界の友達を作ることができます。

JCは日本全国、また世界に広がるネットワークを持っています。こうした各JCとの交流プログラムに参加することによって幅広い友情をはぐくむことができます。

● **その6** ITを積極的に利用することができるようになります。

つくばJCは積極的にITを活用し、会議等では早くからペーパーレス化を果たし、電子メールやSNSなどを積極的に利用しています。参加していると自然とそうしたITに慣れ親しみます。

● **その7** 個人では体験できないような大きなイベントを経験、運営できます。

つくばJCでは街づくりの手法として対外事業を積極的に取り組んでいます。達成感の得られる大きなイベントを自分の貴重な経験として体験できます。

● **その8** あなたの夢を実現するための舞台がたくさん用意されています。

ほかにもJCには様々なチャンスとアイデアを得られる場面がたくさん用意されています。

さあ、あなたもつくばJCでチャンスとアイデアを得てみませんか？

9. 入会までの流れ

私たちつくば青年会議所では一緒に活動する仲間を募集しています。「仲間を作りたい」「何か新しいことに挑戦したい」「自分を磨きたい」という方はぜひ一度活動をのぞいてみてください。きっと新しい何かを見つけることができます。

入会資格

つくば市、つくば市近郊に住居がある、または勤務地がある方で、満20歳から40歳未満の方。人種・国籍・性別・職業・宗教・思想の別なくご入会できます。

入会までの流れ

以下のような順序を経て会員になることができます。

見学	まずどんな雰囲気か見て体験してみてください。毎月行われる例会などがよいでしょう。
入会申し込み 研修期間3ヶ月～	入会する気持ちが固まったら入会申込書を提出します。研修期間は最短3ヶ月です。この期間は正会員と同じように例会や様々な行事に参加することができます。ぜひ様々な活動を体験してみてください。
入会オリエンテーション	オリエンテーションは入会を希望される方向けの説明会でJCの基礎的な知識をご説明します。なお、オリエンテーションを受けることが入会の条件になっています。
理事会で承認	毎月行われている理事会において入会を承認します。
正会員	おめでとうございます！あなたもつくばJCのメンバーです。入会費と年会費（月割り）をお支払いください。正会員になりますと総会の議決権や理事選挙等への選挙権が与えられます。

会費などの諸費用

つくば青年会議所に参加するための費用です。

・入会費 ￥30,000

入会承認時に一括でお支払いいただけます。正会員登録費用などにあてられます。

・年会費 ￥120,000

毎年お支払いいただけます。1月にご請求書をお渡しし、2月までにお支払いいただくことになっています。（お申し出をいただければ5月末までの延期、納分が認められています。また、クレジットカードによるお支払いも可能な場合があります。詳しくは事務局までお問い合わせください。）なお、新入会員は承認月から年末までの月割りでお支払いいただけます。

青年会議所活動は外から見るとなかなかわかりづらいもの。そうした中でよく尋ねられる質問をまとめてみました。

● その1 「青年団」や「商工会議所青年部」とは違うのですか？

青年会議所は社会奉仕と自己研鑽を活動の大きな柱にしています。そのため、多くの青年会議所が公益を目的とする「社団法人」格の認可を受けています。さらに、日本青年会議所、JCI(国際青年会議所)といった全国や全世界に広がるネットワークを持つことも大きな特徴です。

● その2 政治団体ですか？

いいえ、違います。メンバーは人種・国籍・性別・職業・宗教の区別無く参加しています。また、特定の政党や政治家を応援する団体でもありません。

● その3 お金がかかるのではないですか？

つくば青年会議所は現在年会費12万円です。この金額が高いかどうかは個人の判断によりますが、月々1万円で様々な研修プログラムや自己研鑽の機会を得ることができ、さらに一生つきあえる地域の仲間を得ることができることから考えると決して極端に高い金額ではないと思います。(一般の経営者研修セミナーでは一日10万円程度かかるものもざらではないでしょうか？)

また、活動に付随して行われる様々な行事が有料であることは多いのですが、こうした行事についての参加はその方の自由意志です。

● その4 時間が取られるのではないですか？

JC活動をされた方はむしろ時間の使い方が上手になる方が多いようです。忙しい中でもスケジュールを調整する能力、集中して業務を行う能力、さらに人に仕事を頼む能力が向上したと多くのメンバーが語っています。時間の有効な使い方をあなたもJCで学んでみませんか？

● その5 女性メンバーはいますか？

つくばにはまだまだ少ないですが、全国のJCメンバーにはOBも含めて女性の方が多数いらっしゃいます。JCに入られた理由は人それぞれですが、女性ならではの感性や能力を生かして活躍されている方が多くいらっしゃいます。また、私たちも今後のJCを発展させていくためには女性の感性が絶対的に必要だと感じています。ぜひあなたの女性ならではの力をお貸しください。

● その6 職業や役職によって入会は制約されますか？

JCはサラリーマンの方も参加しています。「つくばをもっとよい街にしたい」「自分をもっと向上させたい」という志を持った方ならばどなたでも歓迎します。もちろん、あなたが起業家や経営者ならよりダイレクトに学べる機会がたくさんあります。あなたが求めようとするものに応える資源がたくさんある場所、それがJCです。

● その7 お酒を飲んで騒ぐ人たちというイメージがあります。

JCメンバーは何事にも集中して行動するメンバーが多いので、真面目な活動をするときは真面目にやり遂げ、楽しむところではしっかり楽しみます。そのため、お酒の席では、そのようなイメージを持つ方もいるのかもしれませんが、友情に厚く仲間同士仲がよいことも拍車をかけているのかもかもしれません。しかし、決して遊んでいるだけの集まりではありません。また、懇親会での会話の中から新しいアイデアが生まれることもあります。

11. 活躍するJCマン

青年会議所におけるさまざまな実践トレーニングを経験した活動分野は幅広く、OBも含め各界で社会に貢献しています。たとえば国会議員をはじめ、歴代内閣総理大臣も多数輩出、日本のリーダーとして活躍中です。



麻生太郎
飯塚JC
元内閣総理大臣



森喜朗
小松JC
元内閣総理大臣



石原伸晃
東京JC
衆議院議員



小淵恵三
群馬JC
元内閣総理大臣



菅直人
東京JC
元内閣総理大臣



小泉純一郎
横須賀JC
元内閣総理大臣



中曽根康弘
高崎JC
元内閣総理大臣



鳩山由紀夫
室蘭JC
元内閣総理大臣



細野豪志
三島JC
衆議院議員



アル・ゴア
アメリカ合衆国
元大統領



アルベール2世
モナコ公国
モナコ大公



コフィー・アナ
ン
ガーナ共和国
元国際連合事務総長



ジャック・ルネ・シラク
フランス
元大統領



ジョン・F・ケネディ
アメリカ合衆国
元大統領



チャールズ・リンドバーク
アメリカ合衆国
飛行家



ビル・クリントン
アメリカ合衆国
元大統領



ビル・ゲイツ
アメリカ合衆国
マイクロソフト創業者



リチャード・ニクソン
アメリカ合衆国
元大統領

その他、知事、市長、地方議員や経済界でも、多くのJCマンが活躍しています。

つくばJCの年表

創立『昭和から平成へ』 (1983～1987)

- ・筑波学園青年会議所創立 (1983)
- ・科学万博開幕 (1985)
- ・社団法人化 (1986)
- ・茨城ブロック会員大会主管 (1987)

主な事業

- ・つくばワールド
- ・土浦・筑波駅伝

- ・東京ディズニーリゾート開園 (1983)
- ・つくば市が誕生 (1987)
- ・国鉄分割民営化、JR誕生 (1987)



「筑波」から「つくば」へ (1988～1992)

- ・社団法人つくば青年会議所に名称変更 (1988)

主な事業

- ・つくば市民会議
- ・土浦・新治・つくば駅伝
- ・つくばワールド
- ・国際交流スポーツ大会
- ・つくばこども地球サミット

- ・昭和天皇崩御、今上天皇即位 (1989)
- ・ベルリンの壁崩壊 (1989)
- ・湾岸戦争勃発 (1991)
- ・ソ連崩壊、冷戦終結 (1991)



バブル崩壊に立ち向かう (1993～1997)

主な事業

- ・つくば市民会議
- ・土浦・新治・つくば駅伝
- ・つくばワールド
- ・国際交流スポーツ大会
- ・インターナショナル運動会

- ・ヨーロッパ連合発足 (1993)
- ・関西国際空港開港 (1994)
- ・阪神・淡路大震災 (1995)
- ・香港がイギリスから中国に返還 (1997)



新世紀へ

(1998～2002)

- ・茨城ブロック会員大会主管 (1999)
- ・韓国・北大田青年会議所と姉妹締結 (2002)

主な事業

- ・つくばワールド
- ・つくば国際スポーツ大会
- ・The 祭 in TSUKUBA ねぶたパレード
- ・ストリートダンスフェスティバル

- ・長野オリンピック (1998)
- ・ユーロ登場 (1999)
- ・アメリカ同時多発テロ事件発生 (2001)
- ・FIFAワールドカップ日韓共催 (2002)



実感なき成長の時代

(2003～2007)

- ・全国会員大会水戸大会副主管 (2004)

主な事業

- ・つくば国際スポーツ大会
- ・The 祭 in TSUKUBA ねぶたパレード
- ・つくば光の森
- ・つくばJCカップサッカー大会
- ・日韓親善少年サッカー大会

- ・イラク戦争開戦 (2003)
- ・日本郵政公社民営化 (2007)
- ・新潟県中越地震 (2007)



激動の時代へ

(2008～)

- ・JCIアワード受賞 (ASPAC長野大会) 最優秀環境開発プログラム (2009)
- ・国際アカデミー主管 (2010)
- ・一般社団法人へ (2012)

主な事業

- ・The 祭 in TSUKUBA ねぶたパレード
- ・つくば光の森
- ・つくばJCカップサッカー大会
- ・ツール・ド・つくば
- ・東日本大震災避難所支援活動
- ・きれいきれい大作戦
- ・つくばの食王座決定戦
- ・竜巻被害支援活動

- ・リーマンショック (2008)
- ・バラク・オバマ、黒人初のアメリカ大統領就任 (2009)
- ・チュニジアなどで民主革命「アラブの春」 (2010)
- ・東日本大震災被災 (2011)
- ・つくば市竜巻発災 (2012)



— 感謝の心が溢れるつくばを目指して —

街づくり

地域の信頼や規範から成り立つ人間関係のつながりと、あらゆる地域資源の有機的な結びつきを基軸にした新たに生まれた多面的ネットワーク、そして地域に根差した持続的な社会貢献によって街の活性化を進めます。市民が主体的に地域に関わり自立した街が、地域間や市民相互で日常的に助け合うことができる成熟した社会を構築することが目標です。



- ・行政や各団体、企業、市民との結びつきを強化し、ネットワークを生かした街づくり。
- ・地域で誇れるものをまち全体で共有し、地域のブランディングを構築。
- ・広い視野を持ち「国際都市つくば」を世界に発信する機会として、ASPAC誘致を目指す。

人づくり

社会のなかで一人ひとりのチカラで出来ることは限られています。市民が意欲的に社会参画することが可能な社会を創造するために市民の意識を刺激し、これまでの運動の主軸として取り組んできた人づくりを引き続き重要課題とします。自らを律し、そして他が為に行動する精神、その様な純粋な正義感が溢れる人づくり運動を推進します。



- ・郷土を愛する地域のリーダーとアクティブ・シチズン(行動する市民)の育成。
- ・心豊かな次世代を担う青少年の育成。
- ・「国際都市つくば」に相応しい国際交流を担う市民の育成。

組織づくり

私たちは、まちの未来を明るい豊かな社会へと導く存在であるべきです。メンバー一人ひとりの独創性や価値観をさらに深く結び付け、より大きな志と行動力を持つ個人が活躍できること、そして、地域社会の現状と向き合い時代のニーズに合った運動展開ができる組織を目指します。



- ・より公益性の高い事業展開ができる組織を目指す。
- ・魅力ある地域の創造につながる会員の拡大。
- ・メンバー一人ひとりが積極的に参画し、意識や知識を共有できる組織を目指す。

(2012年2月19日 30周年記念式典にて発表)

茨城ブロック協議会

茨城ブロック協議会（公益社団法人日本青年会議所 関東地区 茨城ブロック協議会）は、茨城県内24の青年会議所（LOM）が所属し（2012年5月末日現在）、茨城県全域を対象に事業を行なっています。

茨城ブロック協議会は、公益社団法人日本青年会議所の中で、一番地域に密着した立ち位置にある下部組織であり、日本青年会議所の方針に合わせ、憲法問題や、エネルギー問題についての事業や、市民の政治参画を促す事業、子供たちや次代のリーダーを促す事業等を行なっています。

関東地区協議会

関東地区協議会（公益社団法人日本青年会議所 関東地区協議会）は、関東圏内にある159の青年会議所（LOM）が所属し（2012年5月末日現在）、関東圏全域を対象に事業を行なっています。

県単位の下部組織である茨城ブロック協議会と、全国組織である日本青年会議所の中間に位置し、両者を有機的につなぐ役割を果たしています。

事業としては、日本青年会議所の方針に準じ、ブロック協議会よりも広い視野で事業目的の達成を目指しています。

日本青年会議所

日本青年会議所（公益社団法人日本青年会議所）は、60余年の歴史を持ち、その運動は、めざましい発展を続けています。

日本全国701の地域におよそ3万5千人の会員を擁し（2012年5月末日現在）、全国的運営の総合調整機関として、日本青年会議所は日々運動を行なっています。

日本青年会議所の事業目標は、「社会と人間の開発」です。その具体的事業としてわれわれは市民社会の一員として、市民の共感を求め社会開発計画による日常活動を展開し、「自由」を基盤とした民主的集団指導能力の開発を押し進めています。

さらに日本の独立と民主主義を守り、自由経済体制の確立による豊かな社会を創り出すため、市民運動の先頭に立つて進む団体、それが青年会議所です。

国際青年会議所

JCIとは18歳から40歳までの総ての国籍、民族、宗教、性別を超越した青年から構成される「世界的な指導力社会開発組織」です。

2011年11月現在の構成は、117NOMs（National Organization Member：国家青年会議所）、4,776 LOMs（Local Organization Member：各地青年会議所）があります。

JCIの目的は、JCIミッションに示されているように、「世界中の青年に対して、様々な分野において、積極的に活動し得る多くの機会を提供することで、ひいては、青年が、それぞれ、地域、国家、世界において変革をもたらす、この地球市民社会の発展に寄与する」ことにあります。

つくばJCのスケジュール

1月	通常総会
5月	いばらきちびっ子オセロキャラバン in つくば
6月	ツール・ド・つくば
8月	The 祭 in TSUKUBA ねぶたパレード
9月	通常総会
11月	つくば光の森
12月	卒業式例会

日本JC、JCIのスケジュール

1月	京都会議【京都・日本JC】
3月	復興創造フォーラム【東北・日本JC】(2014年まで)
6月	アジア・太平洋地域会議 (ASPAC) 【JCI/アジア・太平洋地域】
7月	サマーコンファレンス【横浜・日本JC】
10月	全国大会【日本JC】
11月	JCI世界会議【JCI】

青年会議所には、青年会議所に関わらない一般の人が聞いても、難解な言葉が少なからずあります。メンバーの皆様にはそのJC用語を覚えて、より楽しい青年会議所ライフを送って下さい。

- **JC (ジェー・シー)**

Junior Chamberの略。青年会議所のこと。一般社団法人つくば青年会議所をつくばJCともいいます。

- **JAYCEE (ジェー・エー・ワイ・シー・イー・イーまたはジェー・シー)**

青年会議所会員個人のこと。

- **NOM (ノム)**

National Organization Memberの頭文字をとったもので、国家青年会議所と訳されます。例えば、公益社団法人日本青年会議所(日本JC)は、国家青年会議所の中の1つのNOMです。

- **LOM (ロム)**

Local Organization Memberの頭文字をとったもので、国家青年会議所に属する各地会員青年会議所のことです。

- **京都会議**

日本JCが毎年1月に、京都国際会館で行なう会議のこと。全国から多くのメンバーが集まり、会頭の所信演説などが行われる。

- **サマーコンファレンス (サマコン)**

毎年、7月に行われる、JCの主要テーマである「まちづくり」「国際貢献」「環境」を中心に、検討・研究する大規模なセミナーのこと。

- **例会 (Monthly Meeting)**

週ごと、月ごとなど、一定の期間を決めてひらく会合、事業のこと。

- **国際アカデミー**

1987年アムステルダムにてJCI公認プログラムとして認証を受け、過去24回の国際アカデミーを日本JC主催のもと開催し、2,500名を超えるグローバルネットワークを輩出してきました。毎年、日本JCのテーマを取り入れながら4つの目的を達成するべく開催されてきました。

• **全国会員大会 (全国大会)**

全国会員大会は日本JCにおける一年間の総括の場であり、卒業生を讃え送り出す場です。毎年全国各地で会場が変わります。

• **ASPAC (アスパック)**

JCIでは世界を4つのエリアに分けており、毎年それぞれのエリア毎に会議が開かれています。日本JCが所属している、アジア・太平洋地域での会議「Asia Pacific Conference」の頭文字をとって、通称ASPAC (アスパック)と呼んでいます。

• **世界会議 (JCI ワールドコンGRESS)**

国際青年会議所が主催する年1回開催される世界会議で、国際青年会議所の事業計画、予算の決定、役員を選出、褒賞の授与、翌年度の世界会議の開催地の決定等が行なわれるJCIの最高意志決定機関です。

• **アジェンダ (Agenda)**

理事会や委員会等を運営する時の式次第のこと。

• **チャーターメンバー (Charter Member)**

各地青年会議所が設立された時に入会した初代会員の呼称。

• **直前会頭・直前理事長**

単年度制をとっているJCでは、日本JC前年度会頭を直前会頭、LOMの前年度理事長を直前理事長と称しています。地区・ブロックでは、直前会長と呼ばれます。

• **出向者**

各地青年会議所より国際青年会議所・日本JC・地区協議会・ブロック協議会へ役員や委員として出ていくメンバーのこと。

• **スポンサーJC (Sponsor JC)**

青年会議所未設立の地域の青年有志に働きかけ、設立の指導援助をする青年会議所(推薦LOM)のことです。ちなみに、つくばJCのスポンサーJCは土浦JCとなります。



一般社団法人つくば青年会議所
〒300-3257
茨城県つくば市筑穂1-10-4-2F つくば市商工会内
TEL 029 (879) 1210
FAX 029 (879) 8822

HP <http://www.tsukuba-jc.or.jp/>
【Facebookページもあります。】



メールマガジン「つくらぶ」



Junior Chamber International **Tsukuba**
一般社団法人 つくば青年会議所